

平成27年 報 恩 講

11月17日(火)～11月18日(水)

如来大悲の恩徳は 身を粉にしても報ずべし
師主知識の恩徳も ほねをくだきても謝すべし

私たち真宗門徒が宗祖と仰ぐ親鸞聖人は、1262(弘長2)年11月28日に、90年の生涯を終えられました。親鸞聖人をはじめ、念仏の教えに生きられた先達に思いをいたし、その恩徳に感謝し報いるためのお勤めが報恩講です。お念仏の教えを聴聞し、自らの生活を振り返る、一年でもっとも大切な御仏事として今日まで脈々と勤められております。皆さまお誘い合わせのうえお参り下さい。 合掌

日程表

11月17日(火)

帰敬式(受式者のみ)

15:00 逮夜のお勤め

15:40 『御伝鈔』拝読

薄暗い本堂で蠟燭に照らされながら、親鸞聖人の御生涯を記された『御伝鈔』を拝読します。聖人の御苦勞がしのべれます。

16:15 絵解き法話

～17:00終了

名和 正真 師

・清須市 久證寺 副住職

親鸞聖人のご生涯を四幅にわけて描かれた「親鸞聖人御絵伝」。その場面場面を独特の語り口で説く絵解き法話。ぜひともご聴聞ください。

11月18日(水)

10:00 日中のお勤め

10:45 お説教(荒山 淳 師)

12:10 お齋(昼食)

※五目ごはんを用意しております。

13:00 御満座のお勤め

13:30 お説教(荒山 淳 師)

～15:00終了

荒山 淳 師

・名古屋教区 教化センター主幹
・昭和区 恵林寺 副住職

名古屋教区を代表する布教師で、全国各地でご活躍されています。冗談を交えつつ、聴衆に質問を投げかけながら、とても熱心にお話下さいます。

善重寺

知多市八幡字荒古前110-1

TEL0562-32-2712